

令和2年度 小谷防災会 事業報告

今年度は新型コロナウイルス蔓延の影響で防災訓練を実施できませんでしたが、そのための時間を、防災計画／防災マニュアルの見直しを通じて防災活動に関する議論を深めることや、保有資機材の棚卸ルールの見直しに費やし、今後の運営をより良いものにするための活動に注力してきました。

今年度は月1回の定例会で討議を重ね、具体的には以下の活動を行いました。

1 災害時地域支えあい事業

- ・ 災害時要支援者の調査を実施しました。要支援者（7名）、支援者を確定して支えあいカードを更新し、要支援者／支援者／防災会役員内で情報共有を行いました。

2 災害時ボランティア隊の募集

- ・ 今年度も災害時ボランティア隊を募集し、6名の協力を得ることができました。

3 保有資機材の棚卸実施

- ・ 2020年5月および12月に、保有資機材一覧を基に棚卸、機器類の動作確認を行いました。

4 必要物品の購入

- ・ 燃料移送用ホース（ポンプ）、電池等を購入しました。

5 災害時提供井戸の募集および水質検査実施

- ・ 災害時提供井戸の水質検査を実施しました（2戸）。

6 防災だよりの発行

- ・ 災害時要支援者募集／火災報知機による防火などについて2020年12月に、次年度災害時ボランティア隊の募集について2021年2月に、計2回発行しました。

7 小谷小学校避難所運営委員会への参加

- ・ 44地区連協の呼び掛けで発足して8年目に入り、小谷小学校で実施した2回の会合へ参加しました。

以上